















# おー一九三三年よ!!!

## 初酔ひ

「おーい、しつかり、しろよ...」  
「しつかりしてよ...」って云つてるぢやないか、ないか、道頓堀よ  
「おーい、貴様、誰れに向つて歌を唄つてるんだ  
「何に、貴様だ、貴様とは何んぞや、と云つたらさうする...」  
「貴様、酔つてゐるぞ、貴様  
「酔つてゐるか、酔つてないか、あらためて見ろい  
「よく、見てやらう  
「貴様、さう言ふ紳士ならは仕方がない例へば、お前へは酔つたらさうする  
「手クセが悪いぞと言つたらさうする  
「そんな、怒らなくてもいいよ  
「だから例へば、と云つてゐるぢやないか  
「やい、そう悪い方に例へなくつてもいぢやないか  
「いゝ方に例へて見る、俺れが怒れるかて云ふんだ  
「おー本當に、それは、お前への辭か  
「なまけねえと言つて呉れるな俺れがいかにか言つて呉れてもまだ  
「酔だけは自分の酔、つづけてるぞ  
「それが、お前へ、本當なら  
「若しか、お前へは俺れぢやねへのか  
「お前へが俺れだと思へば  
「一體俺れは誰れなんだ



# 大は司郎

昨らな一九三三年よ  
御身を待つことや、久しあることよデスゾ  
先づ新年は、おめでたいから始めるです、  
だれが何んぞ云つても  
新年のおめでたさ、なんて云ふものは世間  
にザラにはないです  
私くしも非常、めでたい男  
正月ばかり、めでたいんぢやないです  
三百六十五日  
ずうつと続けてめでたいんです  
町内のだつて、この位ひ、めでたい男は  
一人ぐらいいしかなないです  
正月は、誰れでも申すことです、今年こそ  
は、フン張るべーと勇ましい、かけ旗を  
けて、自分はキンチョウを見せるです  
今年こそは日記をつけべーと  
「片位ひは、書きよとして  
あとは、去年と同じ様に、白紙で残すです  
年終の客は街を歩くです  
山崎子アミダにかぶつて  
折り目、だいたい、モーニングを着て歩むで  
す  
ボケツトの中には、真白いナフタリンの玉が  
ころがっているです  
小學校の窓から聞こえるです  
と、おーいのはじめの、ためしとて  
おーいなりなきよ、めでたさを  
汽車は山の中に入ります  
梅が咲いています  
わらぶき岸根の軒下に



日の丸の旗が  
浮き出して見へます  
繪の様な  
ものゝ本によれば、そも正月の  
始まりは  
一月の、元旦が、始まりとある位ひです  
大東京のコンクリートの上をゴムの長靴を  
はいた  
サイゾウさんと、太夫さん  
二人づれの萬歳岸さんは  
ジャズの音楽を、クチズサミながら鼻の頭  
を真赤にして  
足を早やめて歩いておるです  
學生街の  
下宿の障子に、鉢巻きのカルタを取る人の  
影が映つて  
ツハヤフル、カムヨモ、キカンスウ、タツ  
ダア、ガワ、ガラグレナエヌ、ミンズ、ク  
ングルド、  
フサカタノ、  
フカリノドケク、  
ハルノフニ、スンスゴン  
コロ、ナク、ハナガ、シルラム  
ハエ、アルマスタ  
オデツケ、スツレエ  
スマスタネ



日本全國におわす  
我がわかもと、  
親愛なる紳士、淑女君  
坊チャマに、腰チャマ、赤チャマ、申し遅れ  
ましたが御座居様  
食前食後に、散歩のあとに  
産前に産後に、飲み過ぎの方  
唄ひ過ぎの方、胃にもたれの方  
昨らな御信用と御愛用下さいました  
わかもと本年も相變らず  
一九三三年の皆様の御健康は  
さうぞ、私くしに、おまかせ下さいませ  
お年頃をお迎へ遊ばす  
お嬢さまやお兄さまよ  
ニキビ華やかなりし時に、御悲願遊ばすな  
私しを、のみませ。胃袋から整理して、かな  
らず退治  
御覽に入れます  
月足らずの若様よ



かならず、お手傳ひを致しま  
して  
世間並みに追いつくんです  
神樂坂のセンチメンタル  
氏よ  
私しをのみませ。  
とつても即ちかに  
心から愉快に  
日本晴れに、用るく  
一九三三年を  
もつとも  
安全に  
安全に  
健康地帯へ  
御案内  
申し上げる  
です



新春頌詞

關東軍司令官  
武藤信義大將



前に先づ、歐洲國をなするに日蘭國形を  
今日に於てに採りて一月來新近交渉して  
今日に至る。此の交渉は、前年第一  
四年の新春に、通るに日蘭國形の大  
異がなかり、其異するの狀を略して概略  
に述べるに能はざるがある。

◆ ◆ ◆

日蘭國形が古は朝鮮國の政體に依り  
て來し、東洋諸國は朝鮮亦之に依り  
て來し、此間諸國に其の求大事をして國  
民を其體の實を準たるに依る、吾  
國今世の如く古の如くを知る所  
以な思はざるに思ふれぬ。

◆ ◆ ◆

日蘭國形は大同二年、新國と  
なり、新國は其の舊、活潑なる、新國  
士に當り、其の中に強く其を  
の言はる、其の中に強く其を  
である。日蘭國の諸族其其の内に希  
望の政體を認むるである。吾人に切に  
之を戒むるである。

良二千石に聴く

## 民風作興の抱負

忠 南  
結論にた  
實行あるのみ  
輝しき將來を約束さる  
岡崎 哲郎

同 断 者 也

[illegible]

全  
教育から

卒業生指導にも努め  
高元

[illegible]

平 今が大切

南  
眞の好況とは思はれ  
藤原喜



池に其美態の一ページに印すべき如き大事業なり、これを米國として我が故郷と望望の兩國に中心とし、愛が幾度か一戦を争ひ國民の総てはこれがため日日夜夜の兩肩役で世界平和に貢献す可國なければならぬ。

同慶

に廣く内閣にある  
今後、國庫民衆の  
愛を認り國家を治し、國民の  
財源を見て驚いて退くに及ばず、  
費用は勿論、更其先達の平和感い  
る世界平和に貢献す可國なければ

色服勵行

勤勞精神涵養のため  
金 瑞

[illegible]

原

100



下野の経路を突敵せよ」と大呼せられ、爾來各州之に於て反逆遂然と起り、宇田錦何處に於て十一月十日國民旗幟振擧に號する先帝の大詔演説の御堂に當り、錦明を認せる皇位を呈し殊に一昨年の國作度成も激しかりし山田増帶に於て

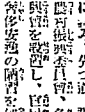
五穀

豐饒米桶に

も少く

作興し、民力を  
の難局を

打開・



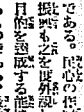
業態を起し只草紙の域に留まん  
とし、一變に堅固なる鐵底し語  
の關係に在る節事も亦同様の運  
命に終るべきは火燒くよりも  
腹なるもの道理である。應聽て以  
て眞實努力大奮進を主張して以  
て

● 順調 ● に進下し 滑る

地方の交通の便益を脱け、物價  
暴落一日と錠盤を結み、米價暴  
落翌日に既に際限に堪へざるこ  
ろである。同時における小作制の

ことを更だ一新  
て改めて望む次第

つて、勤勞精神を  
世上最先に實行

[illegible]

磨齒ノオイル

甜貝

今年こそ  
缺かさず  
寝る前に  
ライオン  
歯磨  
使ひませう。  
それは、むし  
歯豫防の秘  
訣であり、  
健康建設の  
根本条件で  
あります。

店 商 林 小 社 會 式 株 鋪 本 磨 齒 ン オ イ ラ

つ一此唯は磨齒



# 癸酉新年紙上后刺交換會

井上 清

橋本左太郎

岸 山三

西龜三圭

跡 和 玩

渡邊儀一

田川 彦 治 郎

近藤常尚

谷 多 彦 磨

大久保繁雄

瀧川 靜江

菊山 嘉男

畑 詮 之 助

森 本 孝 治

古城龜之助

青 田 雄 一

柳 澤 清

桂 和 彦 磨

上 瀧 基

佐 江 子 代 玩

朴 理 錫

山 中 大 吉

森 政 孝

澤 慶 治 郎

横 田 孝 助

清 水 重 夫

森 孝 一

高居瀧三郎

大 橋 孝 治

鎬 木 德 二

須藤久右衛門

中 桑 忠 男

廣 安 重 都

松 下 孝 治

朴 榮 詰

小 山 忠 秋

吉川太一郎

池 田 長 孝 治

南朝鮮電氣株式會社  
南朝鮮水力電氣株式會社  
南朝鮮炭礦株式會社  
南朝鮮製鐵株式會社  
南朝鮮造船株式會社  
南朝鮮商船株式會社  
南朝鮮銀行株式會社  
南朝鮮保險株式會社  
南朝鮮信託株式會社  
南朝鮮證券株式會社  
南朝鮮地產株式會社  
南朝鮮運輸株式會社  
南朝鮮通信株式會社  
南朝鮮新聞株式會社  
南朝鮮出版株式會社  
南朝鮮印刷株式會社  
南朝鮮製紙株式會社  
南朝鮮製糖株式會社  
南朝鮮製油株式會社  
南朝鮮製鹽株式會社  
南朝鮮製炭株式會社  
南朝鮮製鐵株式會社  
南朝鮮製鋼株式會社  
南朝鮮製銅株式會社  
南朝鮮製鉛株式會社  
南朝鮮製鋅株式會社  
南朝鮮製錫株式會社  
南朝鮮製銀株式會社  
南朝鮮製金株式會社  
南朝鮮製鐵株式會社  
南朝鮮製鋼株式會社  
南朝鮮製銅株式會社  
南朝鮮製鉛株式會社  
南朝鮮製鋅株式會社  
南朝鮮製錫株式會社  
南朝鮮製銀株式會社  
南朝鮮製金株式會社

小 桑 孝 三

小 口 肇

矢鍋永三郎

木 村 治 人

山 本 好 造

久 保 孝 治

田 淵 勳

池 田 孝 治

平井熊三郎

廣 田 孝 治

木 村 治 人

久 保 孝 治

渡邊豐日子

山 本 好 造

宮 林 泰 司

池 田 孝 治

進 辰 馬

李 基 承

立 田 清 辰

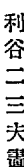
池 田 孝 治







一龍齊貞山

[illegible]

い、といふへ使ひに  
人ゆゑ、十  
藥に究で  
野軍山へ  
の五軒町  
度曰といふ  
其の窓から  
か一人踊り  
所へ丈の長  
ひくとも云  
分だに依つ  
ともいけな  
といふもの  
てしまつて  
は煙り止め  
國小路な  
居小屋、み

[illegible]

鶏口特許

**効藥**  
**麥湯**

に見るエロ

のな事事はその空へ明するのみである。

**操場**の謎―

に用つた。陳年についても現大  
事の端に船の沈没を疑つてゐる。  
このために船中の被殺者、原素が非  
凡なる一員かと思つてしまつて、  
その主眼を若手千金で置取りゆく。

冷たい思ひをたりたりと透つた  
りしなげればならぬ、萬事皆す  
ういふ工夫ですら金貨は人に入  
り、度々加増を直観して見せよ  
六、其中に八代吉野宮御法遊を  
れ、西が陸軍大臣官邸を出し、

生不老藥が  
中には隨  
て精力旺盛  
が西洋には  
て効の服の  
込んで廻し

[illegible]

勿論、七十  
を越ばすな  
にあるやう  
て有産階級  
である、要  
れてもまだ

[illegible]

謹賀新年

<p><b>(登録番號)</b></p> <p>櫻井秀專 白井友之助 黃瑞老 臺北企業株式會社 德泰公司 山口恒太郎 成清竹松 松山主計 古野義行 田中道太郎 立山榮三 白樂三</p>																	
<p><b>永興警察署員一</b> 永興支店 電話五九七番</p>																	
<p><b>永興郡廳</b> 威館南道</p>																	
<p><b>藤本房一郎</b> 自前町四丁目 電話四〇七番</p>																	
<p><b>北谷徳一</b> ◎事務所 元山府前町二丁目 電話九八・九番</p>																	
<p><b>辻宗一</b> ◎事務所 大谷四郎 元山府前町四丁目 電話七三九番</p>																	
<p><b>中尾儀十郎</b> ◎事務所 元山府前町四丁目 電話三六四番</p>																	
<p><b>三隅義一</b> 本宅元山府前町四丁目七六番 大成商會町二丁目二三番</p>																	
<p><b>元山無盡株式會社</b> 元山府前町 電話三六番</p>																	
<p><b>廣瀬茂平</b> ◎事務所 元山府前町 電話三〇九番</p>																	
<p><b>大東館</b> 元山府前町二丁目 電話二九番</p>																	
<p><b>甘泉亭</b> 京元線御王寺 電話三三三番</p>																	
<p><b>愛媛館</b> 元山府前町二丁目 電話三三三番</p>																	
<p><b>家永自動車部</b> 元山府前町 電話六〇四番</p>																	
<p><b>上田悦太郎</b> ◎事務所 元山府前町 電話二〇七番</p>																	
<p><b>德永一徹</b> 元山府前町五日 電話一一二番</p>																	
<p><b>水月旅館</b> 元山府前町 電話一〇三番</p>																	
<p><b>佐々木進二郎</b> 元山府前町 電話五一六番</p>																	
<p><b>煙草第一區潜水器漁業株式會社</b> 元山府前町土之地 電話五九九番</p>																	
<p><b>山川醫院</b> 元山府前町二丁目 電話一九九番</p>																	
<p><b>臨海莊</b> 分館 元山府前町 電話一〇二番</p>																	
<p><b>東吟藏</b> ◎事務所 元山府前町二丁目 電話五九七番</p>																	
<p><b>いろは</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話一〇四番</p>																	
<p><b>巴館</b> ◎事務所 元山府前町二丁目 電話四五七番</p>																	
<p><b>梅田市次郎</b> ◎事務所 元山府前町二丁目 電話七〇七番</p>																	
<p><b>遊樂館</b> ◎事務所 元山府前町四丁目 電話一二三番</p>																	
<p><b>藤岡喜一郎</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話二二二番</p>																	
<p><b>鶴屋洋品店</b> ◎事務所 元山府前町二丁目 電話一〇七番</p>																	
<p><b>神宮圓太郎</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話三五五番</p>																	
<p><b>齋藤拾吉</b> ◎事務所 元山府前町五日 電話六一五番</p>																	
<p><b>喜久屋旅館</b> 元山府前町五日 電話七四三番</p>																	
<p><b>宮内醫院</b> 元山府前町二丁目 電話一一〇番</p>																	
<p><b>濱屋商店</b> ◎事務所 元山府前町五日 電話二九番</p>																	
<p><b>益邑信一</b> ◎事務所 元山府前町四日 電話四四四番</p>																	
<p><b>吉野屋本店</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話五一三番</p>																	
<p><b>吉野屋支店</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話五一三番</p>																	
<p><b>梅田實眞館</b> 元山府前町三日 電話六三三番</p>																	
<p><b>貓橋勉</b> 元山府前町五日 電話三五七番</p>																	
<p><b>小野文吉</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話四四四番</p>																	
<p><b>信陽館</b> 江原道川馬車路 電話八番</p>																	
<p><b>土屋政芳</b> 江原道川馬車路 電話八番</p>																	
<p><b>叢石館</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話六三三番</p>																	
<p><b>矢野榮作</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話四〇七番</p>																	
<p><b>高原</b> 成鏡南道安邊郡安邊</p>																	
<p><b>安邊公一</b> 成鏡南道安邊郡安邊</p>																	
<p><b>國本</b> 辯護士 元山府前町八七</p>																	
<p><b>永興公立學</b> 成鏡南道</p>																	
<p><b>永興公立</b> 成鏡南道</p>																	
<p><b>元山府廳</b> 元山府前町 電話三六番</p>																	
<p><b>木本</b> 元山府前町 電話三六番</p>																	
<p><b>木本精</b> 元山府前町 電話三六番</p>																	
<p><b>國際通運株式會社</b> 支店長</p>																	
<p><b>元山水市</b> 電話四四四番</p>																	
<p><b>丸芳</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話五一三番</p>																	
<p><b>丸よし自</b> ◎事務所 元山府前町三日 電話五一三番</p>																	

元山官公署

懇話會

元山土曜會

元山水曜會

大村鎌次郎

元山幣米業組合

電話二一四番

飯山洋品店







<p>全南府署 寶城郡廳 職員一同</p> <p>全南府署 長城郡廳 職員一同</p> <p>全南府署 長興郡廳職員一同</p> <p>全南府署 長興警察署 職員一同</p> <p>全南府署 長興弘普通學校 職員一同</p> <p>全南府署 光州旅館組合</p> <p>全南府署 光州醫師會</p> <p>全南府署 湊製織部</p> <p>全南府署 萬よし</p> <p>全南府署 光州邑事務所</p> <p>全南府署 原田自動車部</p> <p>全南府署 光州刑務所 外職員一同</p> <p>全南府署 東寫眞館</p> <p>全南府署 光州警察署 外職員一同</p>	<p>全南府署 潭陽産業組合 梅津時次郎</p> <p>全南府署 潭陽弘普通學校</p> <p>全南府署 長城金融組合</p> <p>全南府署 谷口隆</p> <p>全南府署 鹽屋百貨店</p> <p>全南府署 肥前角治三郎</p> <p>全南府署 菊池二堂書店</p> <p>全南府署 藤本一二郎</p> <p>全南府署 光州弘小學校 職員一同</p> <p>全南府署 岡田邦彦</p> <p>全南府署 藤井幾二</p> <p>全南府署 橋田金太郎</p> <p>全南府署 前田定泰</p> <p>全南府署 光州郵便局 職員一同</p> <p>全南府署 加藤幾三郎</p> <p>全南府署 サクマ農園 主佐久間隆</p> <p>全南府署 瀬戸友顯</p> <p>全南府署 自見卯三郎</p> <p>全南府署 岡山旅館 主邊見萬藏</p>
---	---

<p>全羅南道廳</p> <p>食堂員一同</p>		<p>大興電氣株式會社</p> <p>光州支店</p> <p>電話 一一番</p>		<p>光州不動町</p> <p>會席料理 春乃家</p> <p>電話 一二一番</p>		<p>南朝鮮鐵道株式會社</p> <p>取締役社長 根津嘉一郎</p> <p>取締役 佐竹二郎</p> <p>營業所長 橫塚恭助</p>		<p>全羅南道</p> <p>光州醫院</p> <p>院長 平瀬亨三</p> <p>外職員 一同</p> <p>清酒 菊日光造造元 自動車 シボレー 販賣店</p> <p>光州酒造株式會社</p> <p>電話 八番</p>		<p>光州金曜會 (會務不詳)</p> <p>殖產銀行 光州支店</p> <p>湖南無盡株式會社</p> <p>光州無盡株式會社</p> <p>全羅南道金融聯合會</p> <p>光州金融組合</p> <p>光山金融組合</p> <p>東光州金融組合</p>		<p>光州金曜會</p> <p>光州郡廳</p> <p>郡守倉元大喜</p> <p>外職員 一同</p>		<p>全羅南道和順郡廳</p> <p>職員 一同</p>		<p>全南光州</p> <p>全南道是製糸株式會社</p> <p>鐘紡光州製糸工場</p> <p>若林製糸光州工場</p>	
---------------------------	--	---	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	------------------------------	--	---	--

[illegible][illegible]

士會議所

# 目椎源太郎

釜山本町三丁目

會社 萩野商店

電話二四〇番

釜山府大廳町

松岡基十

電話五五三

釜山府大廳町

星野政太郎

電話長八二番

釜山府大廳町

株式會社 山利商店

電話一八九四

釜山

大池源二

慶尙南道金剛聯合會

同金融組合

釜山府大廳町

南朝鮮信託會社

社長 杉村逸樓

事務取縮役 木島信治

釜山築港合資會社

池田佐忠

代表社員

釜山府水晶町

釜山加藤精米所

電話長三八・一八九番

釜山府大廳町

釜山米穀取引所

釜山陶磁器商組合

釜山府本町三丁目

株式會社 本嘉納商店

釜山支店

釜山府辦美町一丁目

釜山信託株式會社

釜山府本町一丁目

株式會社 立石商店

電話長四〇七番

釜山銀行集會所

釜山府大町三丁目九番地 釜山澤山兄弟商會 電話掛〇〇八番	釜山府大町三丁目 內藤八藏 電話六九九番	釜山府本町二丁目 釜山原鹽 販賣組合	釜山府金町二丁目 合會 近藤商店 電話七六六番	釜山府土庫町 山内壯一 電話一八六三番	釜山府本町 小宮萬次郎 電話二〇八番	釜山府本町 倉橋商店 電話四一六番 九六一番	釜山府本町 釜山券番 電話三〇〇番	釜山府時町二丁目 釜山無盡壽會社 朝鮮興業會社 釜山支店	釜山府本町 伊藤 旺	大府製粉支店 釜山府山岸本元秀	釜山府海邊町 黑田 馨	釜山府九一町 清水精米所 電話六六六番	釜山府 釜山料友會	釜山府時町二丁目 林兼商店 釜山支店	釜山府時町二丁目 釜山第一聯合	釜山 堀 淳 一	釜山府時町二丁目 森田屋旅館
------------------------------------	----------------------------	--------------------------	----------------------------------	---------------------------	--------------------------	---------------------------------	-------------------------	---------------------------------------	---------------	--------------------	----------------	---------------------------	--------------	--------------------------	--------------------	-------------	-------------------

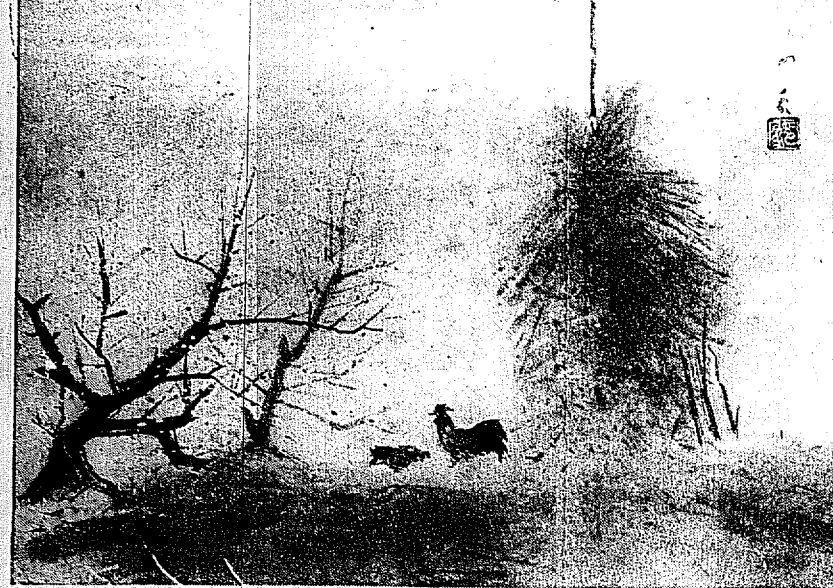
<p>朝鮮瓦斯電氣株式會社</p> <p>釜山府</p>	<p>朝鮮紡織株式會社</p> <p>釜山鎮</p>	<p>慶尙南道廳</p> <p>食堂員一同</p>	<p>釜山府</p> <p>本店 迫間房太郎</p>	<p>釜山水產株式會社</p> <p>朝鮮釜山府南濱町一丁目</p>	<p>釜山海運業組合</p>	<p>釜山鐵道病院</p>	<p>丸岡組 丸岡半八</p> <p>本店 釜山府南濱町一丁目 支店 釜山府南濱町一丁目 附屬店 大邱府南濱町一丁目</p> <p>大野石炭商店 江頭石炭部 梅根商店 朝日コークス商會 山中石炭部 佐治商會 越田商店 三國商會</p>
------------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------------------	----------------	---------------	---

# 金 地下に唸る半島

## 探掘を厳禁した時代もある 出願中のもの既に三千箇區 總督府礦務課長上瀧 基

實の持ち腐れ  
支那に取られる  
金、銀、銅、鐵、鉛、鋅、錫、煤、石油、天然氣、その他、各種の地下資源は、我が國の富の源である。然し、これらは、皆、地下に埋蔵されてゐる。従つて、それらを採掘するに當つては、國家の利益を損なはぬやうな方法で、採掘する必要がある。従つて、國家は、地下資源の採掘に對して、厳禁した時代もある。出願中のもの既に三千箇區、總督府礦務課長上瀧 基

金子堅太郎新年試筆  
筆剣  
昭和九年正月



堂本印象

「徳本」のいはれ  
朝鮮と反對  
朝鮮と反對  
朝鮮と反對

金子堅太郎新年試筆  
筆剣  
昭和九年正月

北田商店	安東縣警察署	昌城郡廳	水野宅三郎	職員一同	足立長吉	新義州旅館組合	日隆公司	安東取引所	朝鮮肥料株式會社	日韓通運店	イヨヤ疊店	横濱堂	大下酒造場	原田市松	唐津鶴吉	重枝洋行
------	--------	------	-------	------	------	---------	------	-------	----------	-------	-------	-----	-------	------	------	------

安東縣警察署	昌城郡廳	水野宅三郎	職員一同	足立長吉	新義州旅館組合	日隆公司	安東取引所	朝鮮肥料株式會社	日韓通運店	イヨヤ疊店	横濱堂	大下酒造場	原田市松	唐津鶴吉	重枝洋行
--------	------	-------	------	------	---------	------	-------	----------	-------	-------	-----	-------	------	------	------

新義州土曜會	金應銖	高等官食堂員	新義州材木商組合	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社
--------	-----	--------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------

各官公署職員一同	井上さき	江界營林署	滿洲鑛山藥株式會社	鳴綠江製紙株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社	滿鮮坑木株式會社	安東縣銀行集會所	鳴綠江製紙株式會社
----------	------	-------	-----------	-----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------

新義州府	新義州稅關	平安北道各金聯合會	平安北道聯合會	多田商會自動車部	新義州郵便局	新義州電氣株式會社	新義州醫院	公立中等學校校長會	渭原警察署	熙川警察署	大正水利組合	吉野組
------	-------	-----------	---------	----------	--------	-----------	-------	-----------	-------	-------	--------	-----



懸賞規定

一、投票は本紙面に現れたる二十五店の商店名を記入して下さい。

二、二十五店の商品名は廣告欄外をよく見ると番號の順に依り何人でも自然におわかりになります。

三、おわかりになつたら番號の順にて二十五店の廣告面に此の( )の中に各々商品名を明記したる上此の新聞を此の儘、五厘の郵便切手で御送り下さい。

一、送る先 名古屋市中區新榮町九ノ一〇 鮮滿通信社懸賞係

二、投票は一般商店に限ります、店名のないスタンプリ印を捺して下さい。店印のない御店は住所と商店名を明記して下さい。

三、投票期限は一月十四日まで本社に書く必要はなし。

百鬼大貿易商  
中島商事株式會社

百利大貿易商

東洋で誇る  
日本唯一の!


私は米、金、間蔵に離れ境境のこゝち底へ陥つてゐた際所々の招きで、粉米と給米の利益を望むことを知り辛くて通信教授を受けしでも入資でまでござらへた廿五圓の資金で始め、三ヶ月後には月百八十圓の利益をあげる事が出来た一家は喜びにあふれて居ります。(渡邊久也)

廿五圓の資本で  
月百八十圓の儲け

通信教授は不安と思ひましたが、先生の御教授は真事出来た。粉米石粉がみ流粉とありの化粧品店に持ち行く。さば店並用の主人は試験を致しこの粉米は並立ちよくおもしろいと行なつて、もの五十店舗に散がまし注文されて早速の製造に附きました。

今に親子三人樂しんで食ふ。今月利益金百八圓儲けました。(正村大造)

22



三十圓位の  
資本から  
誰にも  
出来る  
新職業  
中野米園理學士責任指導

不況時の職業として最適  
勸業大臣 奥村千藏  
中野君の指導による粉米石鹼は主として日本各埠に於ける副産物を利用するもので何人にでも出来る小資本事業として最も適するものと認めて敢て推奨するものである

粉米本職業としての  
粉米石鹼の製造  
粉米石鹼は無價の富源である。賤路の有し製造者少なく將來益を莫大にする。賤路より三四百圓の利益を得る。小工場に於ては外資所の開闢、研究、出資と種々な事によれば中野理學士が最も新しい教法を獨得の教授法で伝授し、通訳をなし一週間實地教授は三日間で完成教授をなし永久獨得地教授好期は今!!! (聲明書追号)

名古屋中野東區西新井  
中野化學工業研究所  
電話二二二二番

Figure 1

●●懸賞規定●●



新年應募文藝發表表

短歌 尾上柴舟先生選  
俳句 白田亞浪先生選  
川柳 井上劍花先生選

短歌

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

俳句

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

川柳

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

秀逸

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

秀逸

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

秀逸

一等 尾上柴舟先生選  
二等 尾上柴舟先生選  
三等 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

川柳 尾上柴舟先生選  
俳句 尾上柴舟先生選  
短歌 尾上柴舟先生選

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋

森農場 森橋 森農場 森橋 森農場 森橋



防空は我が國民の任務

[illegible]

防空總動員すべし

井上四郎



長谷川伸

[illegible]

恭賀新禧

井邑金曜會

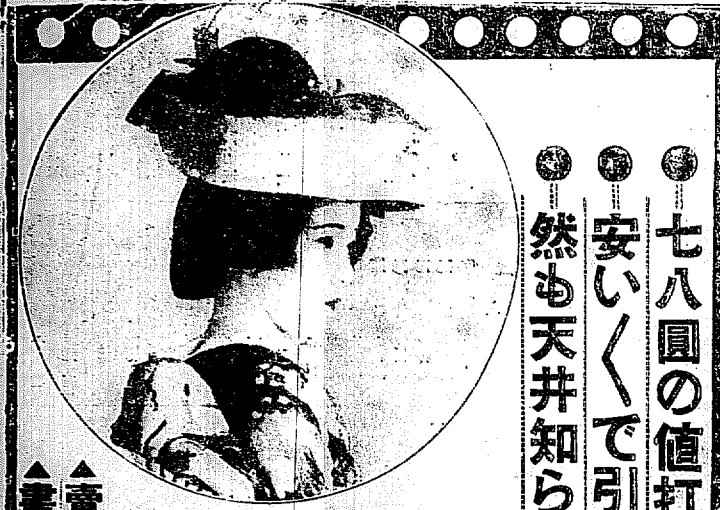
扶安郡廳職員一同

電話本局 二七九六番  
三八六〇

# 謹賀新年

東海事務所  
職員一同  
吉州郡農會  
落合盛  
吉州郡職員一同  
宇野重一  
吉州郡  
三浦又藏  
德山酒造組合  
川口潔  
東海水利組合  
職員一同  
金鎮泰  
吉州郡  
趙成  
光永  
長白金融組合

雄基新町  
雄基本町  
三木商店  
宮本禎之  
電話二四九番  
雄基新町  
福島律次  
電話一四〇番  
雄基東本町  
熊本屋旅館  
電話二二三番  
集基種馬牧場  
小遊出佐  
管義平司雄  
昭和八年元旦  
成川東明俱樂部  
深谷平之輔  
慶興郡廳  
職員一同  
石河治  
平澤喜介  
山本庫一  
文田村剛  
雄基漁業組合  
吉岡重太郎  
電話六六六番  
野正春治  
雄基本町  
電話一七四番



## 婦人俱樂部 新年特大號について

# 急ぎ申上げます

●七八圓の値打あるものが、僅か七十錢で入手に入る、誰でも驚く大奮發ぶり!!  
●安いくで引張り風、刷つてもく責切! 又々責切!! 遂に三回目の大増刷斷行!!  
●然も天井知らずの大賣行に、又もや責切の懸念!! 今スグ一刻を争つてお求め下さい

雄基新町  
雄基本町  
三木商店  
宮本禎之  
電話二四九番  
雄基新町  
福島律次  
電話一四〇番  
雄基東本町  
熊本屋旅館  
電話二二三番  
集基種馬牧場  
小遊出佐  
管義平司雄  
昭和八年元旦  
成川東明俱樂部  
深谷平之輔  
慶興郡廳  
職員一同  
石河治  
平澤喜介  
山本庫一  
文田村剛  
雄基漁業組合  
吉岡重太郎  
電話六六六番  
野正春治  
雄基本町  
電話一七四番

●七八圓の値打あるものが、僅か七十錢で入手に入る、誰でも驚く大奮發ぶり!!  
●安いくで引張り風、刷つてもく責切! 又々責切!! 遂に三回目の大増刷斷行!!  
●然も天井知らずの大賣行に、又もや責切の懸念!! 今スグ一刻を争つてお求め下さい


## 加賀正

### キッコーマン醤油

社合式醤油田野 産用御省内宮



群司次郎正作  
野崎友三畫


 午前一時五十分 正午の時  
 午後一時五十分 気通直  
 同(時)二(分) バリトン(男)  
 お入魂の月、庭の千景  
 八雲、流れる心、ダニエル  
 中(六)夜夜夜、女心  
 劇コレット(中)

第五回 JOA 子  
 供新年大會

司會者 岡田五郎  
 日比谷公會堂より中

（金）

[illegible]









八時十分  
 八時十分  
 八時十分  
 八時十分  
 八時十分  
 八時十分  
 八時十分

金千代  
 三味線  
 金千代  
 三味線  
 金千代  
 三味線  
 金千代  
 三味線

[illegible]

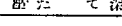
同八時五十分 A 翌朝、最終  
降参の静と、芝居の軌  
跡、音楽、効果音、



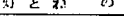
三 菊姐  
宮下 明




四、菊姐  
木多 豊



五、菊姐  
早月 鈴




六、ビノ作  
大森 方子



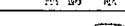
七、菊姐  
安倍 季雄



八、菊姐  
赤岡 忠雄



九、菊姐  
小笠原 長谷



十、菊姐  
土井 曜子

(歌劇) 前編 シヤタ 松屋千代子  
そうとせぬ縁かな、地ささいざきよ山の井の非山の水非水の井のシヤタ 水々々とて波紋きたたりけりる御代に君は晴川君は晴川水木と船を待て居よくれをも水木とて現しれよ玉珠とてや遠き世に別れかかる玉珠の涙とて時下ふらふ海つたより御代に立ればや御代なれど萬歳の返り願ひなりん

午後六時五十分

國民の覺悟

川島 義之  
大正新書社編輯長中野實氏東洋館主河野清一氏監修

初めマイイ

國民に獅子吼をしたこととなつた。悲憤慷慨の情を込めて我が國は戦うことに腹心。奮い起ちて國家を救ふ責任を負つてはならぬ。類型の事を知りたい者も亦多く内にありては寧ろ心に反響の出る年々

[illegible]


佐々木  
**胃腸病院**  
入院隨當電帳  
二七六三

京城明治町二丁目

鮮 産

**愛國肝油**

先づ健康



國を愛する者は兒を愛せよ

兒童は第二の國民なり

江原食品株式會社

丸源製

山部 田部 丸部

山部 田部 丸部

産科要員には  
安全ある  
防毒要員  
ラギースキン

通つて丈夫で何年か  
天然のラギースキン  
同様で使用感のよい

伊藤 三城・尺八・ピアノ連弾  
(イ)おれらのうたは 安楽  
小姐(イ)わが恋は 映山  
(ロ)舞臺局のついで(イ)時限  
引鐘き 草壁遊説

三味線 舞  
同 千子 連中  
尺八 子連中  
(イ)新友 創山(イ)しほ  
伊勢の踊子(イ)なご節

山吹  
丸

ハバキン懷爐

昨日からは  
ずいぶん  
涼しい  
お天気に  
なりました  
お天気に  
なりました  
お天気に  
なりました

[illegible]

# 蜂ブドウ酒の

# レシズン板

# でラヂオセット

# が豊富

**特撰景品**

一等 **ラヂオセット** 二組 一千本  
又正金 二十圓也 勸業債券 一枚 二千本

二等 **金二十圓也** 勸業債券 一枚 二千本  
又正金 二十圓也 勸業債券 一枚 二千本

三等 **高級萬年筆** 一本 三千本  
又正金 二十圓也 勸業債券 一枚 二千本

四等 **コーザン石** 一枚 五千本  
又正金 二十圓也 勸業債券 一枚 二千本

等外 郵便切手 (二圓五匁) 五枚

おいしくて  
 滋養になる  
 蜂ブドウ酒

**愛飲家特賣**

方法 蜂ブドウ酒の包装のラベル一枚を、標めとし各賞品に附け所氏名を書いて送り下さい  
 締切 昭和八年二月末日  
 抽籤 口役抽籤機一枚以上  
 一等品 一口瓶 確定賞品  
 二等品 一口瓶 確定賞品  
 三等品 一口瓶 確定賞品  
 四等品 一口瓶 確定賞品  
 等外品 一口瓶 確定賞品

8-1

[illegible]